

E 外国籍住民をめぐる課題

番号	題名	種別	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
E 1	隣国とのふれあい —大阪のなかの朝鮮文化—	VHS	38分	大阪には、朝鮮文化ゆかりの地や、神社、仏閣等が数多くある。 これらを紹介しながら、朝鮮半島と日本の結びつきを考え歴史的事実やそれぞれの文化について正しく理解することの重要性を訴える。	元年度	大阪市人権啓発推進協議会・大阪市(井之上企画)	無
E 4	人権ってなあに 第3巻 在日編 わいわいごちゃごちゃ —多文化・多民族共生の街—	VHS	34分	神戸市長田区と川崎市を舞台に在日韓国・朝鮮人の取り組みと、共に活動する日本人の姿を紹介し、「在日」の歴史も織り混ぜ、街に暮らすさまざまな民族の人たちが共に生きていくことの大切さを探る。	12年度	(社) 神奈川人権センター(株式会社アズマックス)	無
E 5	人権ってなあに 第5巻 いっしょに歩こう —豊かな国際社会をめざして—	VHS	45分	80年代後半からたくさんの外国人が働く場を求め日本にやってきた。しかし、そこに横たわっていたのは、低賃金、社会保障なしの劣悪で不安定な労働条件、そして、企業や地域社会での根深い偏見や差別。21世紀における日本社会の国際化のあり方が今問われている。	13年度	(社) 神奈川人権センター(株式会社アズマックス)	無
E 6	シリーズ 在日外国人問題の原点を考える 第1巻 歴史編 ハルモニたちは踊る ～在日コリアン一世が歩んだ道～	VHS	30分	在日コリアン二世徐玉子さんは、日本の朝鮮植民地支配のため、意に反して日本で暮らさざるを得なくなった在日コリアンの歴史を日本人に正しく知ってもらうことが共生への第一歩と考え、ハルモニ(おばあさん)たちの人生を記録に残し始める…。	13年度	(社) 大阪国際理解教育研究センター(東映株式会社)	無
E 7	シリーズ 在日外国人問題の原点を考える 第2巻 現状編 オモニの想い ～在日コリアンの戦後、そして今～	VHS	30分	戦後、日本政府により一方的に日本国籍を剥奪された在日コリアンは、長い間、国籍の違いによる差別に苦しんできた。在日三世、四世の若者たちが国籍や民族の違いを理由に差別されない日本社会を願って、高校生と大学生の二人の子どもを持つ申点粉さんはオモニ(おかあさん)としての想いを語る。	13年度	(社) 大阪国際理解教育研究センター(東映株式会社)	無
E 9	現代社会と人権シリーズ 日本に暮らす新来外国人	VHS	25分	ニューカマーと呼ばれる新来外国人たちを取り巻く状況は、一段と厳しいものになっている。国際社会の中で、今後私たちはどのようにこうした問題を考えていけばよいのか。日本に暮らす外国人や関係者たちの実際の声を交えながら考える。	14年度	東映株式会社	無
E 11	いまじん —多民族・多文化共生への道—	VHS	24分	外国人の直面する困難や人権侵害を直接訴えるというよりは、それを乗り越えようとする努力、人権を守り共生社会を築くためのさまざまな取り組みにスポットをあてた。このビデオを通じて「どのような努力が実際になされているか」を知り、日本社会がほんとうの「多民族・多文化共生」の社会になるために何が必要かを、共感や希望をもって考える。 (入門書付)	15年度	ビデオ「いまじん」制作委員会	有り
E 13	ひろがれチャンゴの響き —在日外国人の人権を考える— (字幕入り)	VHS DVD	38分	人権が豊かに保障された街づくりは、国、県、市町村の関係機関と地域住民が一体となってつくりあげていくものである。この作品は在日外国人、とりわけ在日コリアンを中心に取材した感動のドキュメンタリー映像。	19年度	共和教育映画社	有り
E 14	企業と人権シリーズ第3弾 「外国人労働者問題から多民族共生を考える」 (字幕入り)	VHS	32分	研修・技能実習制度を利用した人材の育成・確保の実態をドキュメントしながら、利益追求というリアルな現実のなか、どう人権問題と真剣に向き合ってきたのか、中国ロケを交えながら描いている。さらに労働者は生活者であるという視点から、その生の声や地域の支えにも触れている。	19年度	風楽創作事務所(株式会社フルーク)	無
E 15	ドラマ ホームタウン 朴英美のまち	VHS DVD	54分	本名を名のり、新任看護師として働く在日韓国人3世の朴英美(パク・ヨンミ)は、社会での差別や偏見に悩みながらも、周囲の人たちに支えられ、前向きに生きていく。在日外国人が学校や社会で経験するさまざまな葛藤を描きながら、名前や国籍の違いを認めあい、それぞれの生き方・考え方を大切に相互に理解しあうことの必要性について理解を深める作品。	20年度	大阪府教育委員会(東映株式会社)	無
E 16	気付いて一歩をふみだすための人権シリーズ 2 ウエルカム! —外国人の人権— (字幕・副音声版付き) 【解説書・チェックシート収録(PC: KAISETSU)ファイル付き】	DVD	16分	日本で暮らし働く外国人が増えています。外国人と働くには、多様性を尊重し、その文化を受け入れると同時に、私たちに日本の文化や習慣も尊重してもらうことが必要です。この作品は、企業の広報担当者を主人公に、異文化の壁をむしろ扉としてとらえ、開いていくことを描いた教材です。	28年度	企画・制作: 東映株式会社教育映像部	有り(DVDに収録)
E 17	外国人と人権 違いを認め、共に生きる (活用の手引付き) 【字幕(日本語・英語)／副音声入り】	DVD	33分	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切に人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。	28年度	企画: 法務省人権擁護局公益財団法人人権教育啓発推進センター 制作: 東映株式会社	有り